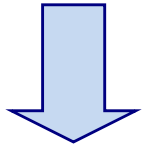


高等学校学習指導要領における活用力（思考力・判断力・表現力等）の育成や教科横断的な指導について【主なポイント】

資料5-2

総則



○基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、**これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力**をはぐくむとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努めなければならない。

○各教科・科目等の指導に当たっては、**生徒の思考力、判断力、表現力等をはぐくむ観点から、基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動を重視**するとともに、言語に対する関心や理解を深め、言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整え、**生徒の言語活動を充実**する。

※各教科・科目等について**相互の関連を図り**、発展的、系統的な指導ができるようにする。

***各教科等を通じて、説明、論述、討論、批評等の言語活動を充実。**

国語

○国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばす。

○情報を適切に用いて、思考し、表現する能力を高めるようにするよう配慮する。

地理歴史

○国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。

○情報を主体的に活用する学習活動を重視する。

公民

○広い視野に立って、現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めさせるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を育てる。

○情報を主体的に活用する学習活動を重視する。

数学

○事象を数学的に考察し表現する能力を高め、創造性の基礎を培うとともに、数学のよさを認識し、それらを積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断する態度を育てる。

○自らの考えを数学的に表現し根拠を明らかにして説明したり、議論したりするよう配慮する。

理科

○目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てる。

○観察、実験などの結果を分析し解釈して自らの考えを引き出し、それを表現するなどの学習活動を充実する。

外国語

○言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーションの能力を養う。

総合的な学習の時間

○課題発見・解決能力、論理的思考力等を育成するため、教科等の枠を超えた横断的・総合的な学習、探究的な学習、生徒の興味・関心等に基づく学習など創意工夫を生かした教育活動を行う。

※各教科・科目及び特別活動で身に付けた知識や技能等を相互に関連付け、学習や生活において生かし、それらが総合的に働くようにする。